

【笠岡工―玉野】1回裏玉野2死一、二塁、秋友が左翼線に2点二塁打を放ち、2―2とする。捕手滝



3月まで部員10人 苦境乗り越える

いなかった。春の県大会地区予選は人数不足から不戦敗も経験したが、4月に1年生17人が加わり、状況は一変。部の活気が増し、選手間の競争も生まれた。主将の堀は「心からうれしい」。苦境を共に乗り越えた大切な仲間たちとつかんだ勝利は格別だった。

(亀井良平)

逆らわずに左翼線へはじき返し、同点の適時二塁打。さらに新宮は満塁でスライダ―を流し打って走者を一掃し、一挙6点を奪った。この日は計8安打で効率よく9得点。打力強化に励んできたチームが徹底するコンパクトなスイングが、夏4年ぶりの白星を引き寄せた。

3月まで部員は10人しか

独特の雰囲気漂う開幕試合。玉野は一回、守りのミスも絡んで笠岡工に2点を先行された。戸田監督も「明らかに選手たちは浮き足立っていた」と言う。そんな嫌なムードを春以降、磨いてきた打撃ですぐさま振り払った。

直後の一回裏だ。2死一、二塁で秋友が「しっかり球をたたく」と高めの直球を

玉野9点

磨いた打撃

開幕試合制す

【評】玉野が逆転勝ちした。2点を先制された直後の一回、2死一、二塁から秋友の左翼線二塁打で追い付き、さらに押し出し四球、新宮の走者一掃の右翼線二塁打など

笠岡工2000020000000094
玉野6001010100100×9
▽三塁打 安井、岩崎星▽二
塁打 滝、秋友、新宮▽暴投
新宮

笠岡工は五回に仁科の犠飛と滝の右前打で2点を返したが、反撃もそこまでだった。(亀井良平)

| 笠岡工 | 打安点 |
|-----|------|
| ⑨ | 410 |
| ④ | 200 |
| ③ | 411 |
| ② | 421 |
| ⑦ | 421 |
| ⑧ | 300 |
| H | 100 |
| 8 | 000 |
| ⑤ | 410 |
| ① | 300 |
| 1 | 100 |
| H | 200 |
| R | 000 |
| | 000 |
| | 000 |
| 計 | 3273 |

| 玉野 | 打安点 |
|----|------|
| ⑥ | 512 |
| ⑨ | 520 |
| 8 | 000 |
| 9 | 000 |
| ① | 400 |
| 18 | 200 |
| ③ | 532 |
| ② | 300 |
| ④ | 300 |
| ⑤ | 300 |
| ⑦ | 111 |
| ① | 113 |
| H | 001 |
| 19 | 000 |
| 1 | 000 |
| 計 | 2989 |

| 笠岡工 | 打安点 |
|-----|------|
| 3 | 430 |
| 振球 | 281 |
| 4 | 412 |
| 8 | 1281 |

笠岡工・滝良太捕手
初回はうまくリードできず球も甘くなった。追いつけてひっくり返した練習試合も多かったので、今日も逆転するぞと言い合ったが及ばず悔しい。

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。